

\* 中部生涯学習センター@ローズコム情報紙 \*

おっどくだね!

ちゅーぶ



2018年(平成30年)

No.150

7月2日発行

発行：中部生涯学習センター

〒720-0812 福山市霞町一丁目10番1号 Tel.084 (932) 7265

センター人権・社会教育活動事業

まなびっこアカデミー2018 オープンキャンパス

# ローズコム☆ナイトツアー

## 夜のローズコムがおもしろい!

よるのローズコムにきたことはある?

みんなで力を合わせてローズコムを探検しよう!

★ とき ★ 8月11日(土・祝) ★  
★ 19時~20時30分 ★

★ 場所 ★ まなびの館ローズコム ★

★ 対象 ★ 小学4年生から6年生

★ 定員 ★ 30人 (申込み・・8月1日(水) から・・先着順)

※水分補給は各自で用意してください

※保護者の送り迎えが必要です



☆ 申込み・問合せ 中部生涯学習センター  
☆ でんわ 084-932-7265



# カラフル絵の具箱!



このコーナーでは、中部管内各公民館・コミュニティセンターおよびローズコム館内各施設の情報を掲載します。

## 川口公民館

◆川口学区まちづくり講座 公衆衛生協議会共催  
『ゴーヤ料理教室』

ピリッと辛いゴーヤを使った料理で暑い夏を乗りきろう!

とき 7月31日(火) 10時から12時  
ところ 川口公民館 実習室  
講師 脱温ふくやま中央地産地消  
プロジェクトの女性会員

対象 成人

材料費 300円

持参物 エプロン・三角巾・ふきん

申込締切 7月24日(火)まで

◆申込み・問合せ 川口公民館(953-2393)



## 手城公民館

◆手城学区福祉を高める会・まちづくり推進委員会主催  
☆おもちゃサロン&ハッピー★ランド☆

『ハ・は・歯のはなし』～乳幼児の歯の健康～

とき 7月11日(水) 10時から11時30分  
ところ 手城公民館 2階会議室  
内容 乳幼児の歯の健康についてお話と実技指導  
講師 健康推進課 歯科衛生士  
対象 就学前乳幼児親子  
参加費 無料(定員なし)  
持参物 ※普段お使いの歯ブラシ(親と子)



◆手城学区まちづくり推進委員会主催  
☆ハッピー★ランド☆

親子体操『ママのシェイプアップ』

とき 7月25日(水) 10時から11時30分  
ところ 手城公民館 2階会議室  
講師 朝日 竜一さん(あさひ体育教室)  
内容 親子で体操しながらママのシェイプアップ  
対象 就学前乳幼児親子  
参加費 無料(定員なし)  
※おともだちを誘ってお散歩がてらお越しください。

☆☆ハッピー★ランド☆

毎月第4水曜日 10時から11時30分

手城公民館で乳幼児親子対象に毎回内容を変えて開催しています。参加費は無料です。

◆申込み・問合せ 手城公民館(931-4009)

## 旭公民館

◆社会教育活動事業  
『ちっちゃいこどもたち応援団』



とき 7月26日(木) 10時30分から11時30分

ところ 旭公民館 1階講義室

講師 うえはら 美穂さん(野菜ソムリエ)

対象 未就園児と保護者

定員 なし

内容 野菜が好きな親子に・・・

参加費 無料

持参物 なし

◆申込み・問合せ 旭公民館(925-4259)

## 本庄コミュニティセンター

◆子育て交流事業

『リトミック・ベビー講座』



～音楽いっぱい・笑顔いっぱい 子どもの感性を育む～

とき 7月24日(火) 10時から11時30分

ところ 本庄コミュニティセンター 1階和室

講師 渡辺 留美子さん

(リトピュアリトミック講師)

対象 生後3ヶ月～1歳5ヶ月までのお子さんと保護者

定員 10組(定員になり次第締切)

内容 ママとお子さんと一緒に、音楽を通して楽しく脳を活性化して音感・感性を育てます。

参加費 無料 申込 7月2日～

『リトミック講座』

～音楽いっぱい・笑顔いっぱい 子どもの感性を育む～

とき 8月29日(水) 10時から11時30分

ところ 本庄コミュニティセンター 会議室

講師 渡辺 留美子さん

(リトピュアリトミック講師)

対象 1歳～4歳までのお子さんと保護者

定員 10組(定員になり次第締切)

内容 ママとお子さんと一緒に、音楽を通して楽しく脳を活性化して音感・感性を育てます。

参加費 無料 申込 8月1日～

◆申込み・問合せ いずれも本庄コミュニティセンター(923-8475)

## 深津コミュニティセンター

◆子育て交流事業

★わくわくコミクラブ『平和っていいね♪』

～ピースメッセージを発信しよう～

とき 8月10日(金) 10時から12時

ところ 深津コミュニティセンター 2階会議室

講師 井上 聖文さん

内容 「いわたくんちのおばあちゃん」(DVD鑑賞)  
「ピースうちわ」で平和メッセージを伝えよう!

持参物 飲み物(水分補給のため)・絵具道具

材料費 100円

申込み 8月7日(火)まで

※保護者・ご家族のみなさんも一緒にご参加ください。



◆地域交流事業『ふくやま おもちゃ病院 深津!』  
★走らないラジコンカーやでんしゃ、動かないロボット、音の出なくなったおもちゃはありませんか?おもちゃドクターがなおして、命をふきこみます。お子さんと一緒に来てみてください。

とき 7月21日(土) 10時から11時30分

ところ 深津コミュニティセンター

講師 おもちゃドクターのみなさん

持参物 こわれたおもちゃ(当日受付です)

※修理代は無料ですが、交換部品が必要な時は実費がかかります。

◆申込み・問合せ 深津コミュニティセンター(923-8103)



# 2018 市民平和のつどい・ 第 64 回市民平和大会

日時：8月8日(水) 13時～16時

(開場12時40分)

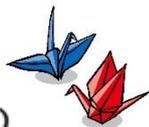
場所：ふくやま芸術文化ホール(リーデンローズ)

内容：1945年8月8日の「福山空襲」を心にとめ、市民参加の音楽祭や演劇等を通して、平和の大切さや人権の尊さについて考える。

入場料：無料

問合せ：福山市人権・生涯学習課

(☎084-928-1006)



本庄コミュニティセンター

行政書士等による

相続・遺言手続きに関する

**無料相談会**

日時・場所・お問い合わせ先

◆7月28日(土) 13:30～16:30

◆福山市本庄コミュニティセンター  
福山市南本庄町三丁目4番15号  
電話：923-8475

◆遺言や相続手続きに関してお気軽にご相談ください◆

※事前に予約をお願いします。

※秘密は厳守いたしますので、安心してご相談ください。



## 中央図書館の行事(7月)

日時	行事内容	場所/備考
11日(水) 開館時間中	開館10周年記念展示「図書館今昔物語」 図書館の変遷と、市民図書館の写真や看板などの展示	1階 展示コーナー
13日(金) 13時30分～ 15時30分	読書会 主催/読書グループ「あしの会」 読本「島とクジラと女をめぐる断片」アントニオ・タブッキ/著 須賀敦子/訳 河出文庫	3階 集会室
18日(水) 11時～ 11時30分	あかちゃんといっしょのおはなし会	3階 集会室
21日(土) 13時～16時	外国人ビザ無料相談会 ※7月19日(木)までに来館または電話で申込み	2階 グループ学習室
28日(土) 10時30分～ 12時	開館10周年記念 図書館ツアー 普段入ることのできない書庫や移動図書館車の見学、図書館の利用案内や貴重資料の説明など	3階 集会室
28日(土) 13時～18時	ビジネス相談会 中小企業診断士による起業・経営相談会 ※7月21日(土)までに来館または電話で申込み	2階 グループ学習室
毎週水曜日 13時～16時	ボランティアによるビジネス相談会 申込みは来館または電話でお受けします。 ※予約がある場合に行います。	2階 グループ学習室

中央図書館(まなびの館ローズコム)

福山市霞町一丁目10-1 電話：932-7222



認め合おう みんな違って あたりまえ



このコーナーでは、前号までに「カラフル絵具箱」で紹介した中部管内公民館・コミュニティセンターのイチオシ情報のレポートをお届けします。今回は**三吉コミュニティセンター**からの情報です。



## 人権啓発～6月23日開催

### 子どもの居場所～「あんた、ご飯食うたん？」 子どもの心を開く大人の向き合い方



冒頭、テレビで放映された映像を観ました。内容は「ばっちゃん（中本さん）にいつも温かいご飯を食べさせてもらった。自分の帰る場所だった。成長した今の姿を見せたい。」という元非行少年たちが集まって、歌詞の中に自分たちの気持ちの入った曲を選んでダンスを見せることを計画し、猛特訓して当日を迎えるというものでした。どんなにつらくても今まで一度も涙を見せたことのないばっちゃんが、感動のあまり涙を流した様子が映っていました。

中本さんは、広島市で約40年間保護司をされています。空腹が子どもを非行に走らせる大きな要因だと気づき、保護観察中の少年に無償で食事を振る舞ったところ、同じような境遇の子どもたちを連れてくるようになったそうです。また、親が薬物中毒やアルコール中毒で、食事を作らない、着替えをさせない、といったネグレクト（育児放棄）をされたり、虐待をされたりした子どもを引き取って面倒をみてこられました。家に不良のような子が入り出すのを見て「怖くないの？」とか「子どもをだしにお金をとるのか」など心ない言葉を言われたこともあるそうですが、それでも「他人の子だから」という理由だけで放っておくことはできなかったと言われていました。

また、中本さんのところにくるための交通費で十分一食食べられるのに、わざわざくる子どももいるそうです。それは、子どもたちは「空腹」だけではなく、「孤独」を満たすために来ているからなのです。

この子たちにとってばっちゃんこそが居場所であり、心の拠り所なのだと思います。中本さんのような活動は容易にはできることではありませんが、私たちにできることは何なのかを改めて考えることが必要だと感じました。

次回の情報もお楽しみに！

### ちゅ～吉さんのつぶやき。



もうすぐ子どもたちが楽しみにしている夏休みがやってきます。遠い昔になりますが、私は学校のプールが大好きで毎日のように参加していました。その時は、大人の見守りにより自分たちが守られていることに全く気付いていませんでした。子どもたちには、長い夏休みの中でいろんな体験や学習をする中で心もからだも成長し、これからの福山を担ってもらいたい、そして福山の未来を創ってもらいたいと思っています。

今の若者たちはSNSでつながり、直接会話をする機会が減っているため、相手の声や表情がわからず誤解を招く原因となって良好な関係が崩れてしまう、また知らない誰かを信用して、犯罪の被害者・加害者になってしまうケースが増えており、その傾向はさらに低年齢化しているとも言われています。

近年は、夜遅く長時間若者たちがたむろしている光景を見なくなりました。とはいえ、やんちゃな若者たちがいなくなったわけではありません。SNSの中でつながっているのを見えにくくなったただけなのです。

子どもたちや若者に心の耳を澄ませてみると、みんなきっと心の声を聞かせてもらえると信じて、これからも世代を超えたコミュニケーションを図っていきたいと思います。まずは、私たち大人から「おはよう」「こんにちは」といったあいさつからみなさんも一緒にはじめてみませんか。